

# 小笠原村 一般廃棄物処理施設 維持管理情報 (令和4年度)

廃棄物の処理及び清掃に関する法律の一部を改正する法律（平成22年法律第34号。平成22年5月19日公布。）による、改正後の同法9条の3第6項（平成23年4月1日施行）の規定により、廃棄物処理施設の維持管理情報を下記のとおり公表します。

小笠原村 環境課

最終更新日：令和5年4月24日

情報の公表期間：令和8年4月30日まで

## 1-1. 焼却施設

施設名	父島クリーンセンター
施設住所	東京都小笠原村父島字洲崎

## 1-2. 焼却施設運転状況

項目	イ.焼却処理量	ロ.燃焼ガス温度等 (連続測定)				ハ.ばいじん 除去日	ニ.ばい煙濃度 (ダイオキシン類は年1回以上、それ以外は6月に1回以上測定)						
	[種類] 焼却ごみ	温度		一酸化炭素		[除去箇所] 排ガス冷却室及び集塵機	測定日 /分析日	ダイオキシン類	硫黄酸化物	ばいじん	塩化水素	窒素酸化物	
測定場所		燃焼室出口	集塵機入口	煙突中段	測定日			煙突中段	煙突中段	煙突中段	煙突中段	煙突中段	
単位	ton	℃	℃	ppm	日	日	月/日	ng-TEQ/m <sup>3</sup>	m <sup>3</sup> /h	g/m <sup>3</sup>	mg/m <sup>3</sup>	volppm	
維持管理基準		≥800	概ね ≤200	100				10	[測定毎 計算値]	0.25	700 (430ppm 相当)	250	
令和4年	4月	62.62	823~ 949	157~ 180	32.5~ 90.6	4/5	4,11,18,25	-	-	-	-	-	
	5月	61.71	840~ 949	158~ 181	8.8~ 97.0	5/2	2,9,16,23,30	-	-	-	-	-	
	6月	55.48	840~ 951	158~ 181	1.1~ 64.5	6/22	6,13,20,27	-	-	-	-	-	
	7月	36.39	869~ 945	168~ 180	5.8~ 91.3	7/1	2,25	7月1日	0.2	0.081 [19.0]	0.001 未満	2	71
	8月	63.90	868~ 949	163~ 193	57.3~ 98.1	8/22	1,8,15,22,29	-	-	-	-	-	
	9月	66.84	890~ 950	168~ 181	16.0~ 97.0	9/15	5,12,19,26,	-	-	-	-	-	
	10月	63.69	803~ 943	162~ 181	4.2~ 99.0	10/3	3,10,17,24,31	-	-	-	-	-	
	11月	41.53	870~ 941	162~ 181	32.0~ 99.0	11/5	7.12.28	-	-	-	-	-	
	12月	72.86	853~ 941	161~ 182	11.6~ 76.8	12/7	5,12,19,26	12月4日	-	0.047 [12.47]	0.001 未満	49	66
	令和5年	1月	58.57	866~ 942	162~ 183	1.9~ 70.5	1/20	9,16,23,30	-	-	-	-	-
		2月	52.29	900~ 934	159~ 184	38.8~ 67.7	2/13	6,13,20,27	-	-	-	-	-
		3月	48.84	861~ 954	166~ 181	38.8~ 67.8	3/20	6.13.23	-	-	-	-	-

注1) 排ガス中の一酸化炭素濃度及びばい煙の測定結果は、酸素濃度12%の換算値。

注2) 固形燃料(水分、温度、外観)と固形燃料保管設備内(温度、一酸化炭素濃度、清掃年月日)に係る記録は、該当しないため表記していません。

2-1. 最終処分場（管理型最終処分場）

施設名	父島埋立処分場
施設住所	東京都小笠原村父島字洲崎

採水場所： 地下水 上流側 = No.1モニタリングピット  
 地下水 下流側 = No.2モニタリングピット  
 放流水 = 放流水槽出口

2-2. 埋立状況、地下水等の状況

項目	埋立状況			地下水、放流水等の状況									
	埋め立てた一般廃棄物			採水 及び 分析日	地下水 上流側		地下水 下流側		放流水				
種類	焼却灰	飛灰	合計		月/日	電気 伝導率	塩化物 イオン	電気 伝導率	塩化物 イオン	水素 イオン	BOD	COD	SS
単位	ton	ton	ton	μs/cm		mg/L	μs/cm	mg/L	-	mg/L	mg/L	mg/L	
維持管理基準									5.8~ 8.6	≤60	≤90	≤60	
令和4年	4月	11.38	1.56	12.94	4/4	845	202	1,425	355	8.0	-	8.9	2.6
	5月	11.23	1.63	12.86	5/9	809	193	1,411	351	8.0	-	8.2	0.4
	6月	8.66	1.23	9.89	6/6	578	142	1,390	344	8.0	-	8.2	0.5
	7月	6.08	0.84	6.92	7/4	819	195	1,388	340	8.0	-	8.7	0.4
	8月	11.23	1.69	12.92	8/1	833	200	1,359	333	7.9	-	7.4	1.7
	9月	12.89	1.45	14.34	9/6	932	223	1,349	340	7.8	-	7.4	3.0
	10月	11.80	2.05	13.85	10/12	939	223	1,335	340	8.0	-	7.2	1.1
	11月	6.82	1.08	7.90	11/11	742	191	1,311	333	8.1	-	3.2	0.0
	12月	13.94	1.66	15.60	12/1	895	213	1,304	326	7.9	-	6.9	0.5
令和5年	1月	12.46	1.80	14.26	1/5	722	191	1,262	330	7.0	-	0.5	0.2
	2月	9.74	1.35	11.09	2/1	847	214	1,277	330	8.0	-	3.9	0.7
	3月	8.90	1.31	10.21	3/1	937	190	1,295	333	8.1	-	2.3	0.6

※異常時に措置を講じた年月日及び内容等

注3) 地下水及び放流水は年1回の精密水質検査・ダイオキシン類測定を行い、結果は別紙にて公表します。

2-3. 埋立地、浸出液処理設備、その他施設の状況

点検箇所	点検日	擁壁等	遮水工	調整池 (調整槽)	浸出液 処理 設備	導水管 等防凍 措置	点検結果凡例
							○：異常なし    ×：異常あり -：亜熱帯気候のため防凍措置無し
令和4年	4月	4/4	○	○	○	○	※異常時に措置を講じた年月日及び内容等
	5月	5/9	○	○	○	○	
	6月	6/6	○	○	○	○	
	7月	7/4	○	○	○	○	
	8月	8/1	○	○	○	○	
	9月	9/6	○	○	○	○	
	10月	10/12	○	○	○	○	
	11月	11/11	○	○	○	○	
	12月	12/1	○	○	○	○	
令和5年	1月	1/5	○	○	○	○	
	2月	2/1	○	○	○	○	
	3月	3/1	○	○	○	○	

2-4. 残余の埋立容量

計測日	令和5年3月31日
残余容量	9,404m <sup>3</sup>

2-2. 埋立状況、地下水等の状況（別紙）

計量の対象		計量の結果			維持管理基準値(基準省令)	
		地下水 上流側	地下水 下流側	放流水槽	地下水等	放流水
現地調査項目	採水年月日	令和4年6月30日	令和4年6月30日	令和4年6月30日	-	-
	外観	淡茶色	無色透明	淡褐色	-	-
	臭気	無臭	無臭	無臭	-	-
	気温 ℃	28.8℃	31.5℃	31.0℃	-	-
	水温 ℃	24.0℃	27.0℃	28.2℃	-	-
ダイオキシン類 pg-TEQ/L		0.5800	0.0010	0.0008	1以下	10以下
地下水の水質汚濁に係る環境基準	アルキル水銀 mg/L	不検出	不検出	不検出	検出されないこと	検出されないこと
	総水銀 mg/L	0.0005未満	0.005未満	0.0006	0.0005以下	0.005以下
	カドミウム mg/L	0.0003未満	0.0003未満	0.01未満	0.003以下(水濁法)	0.03以下(水濁法)
	鉛 <sup>1)</sup> mg/L	0.013	0.005未満	0.01未満	0.01以下	0.1以下
	六価クロム mg/L	0.01未満	0.01未満	0.02未満	0.05以下	0.5以下
	砒素 mg/L	0.002未満	0.002未満	0.01未満	0.01以下	0.1以下
	全シアン <sup>2)</sup> mg/L	不検出	不検出	0.1未満	検出されないこと	1以下
	ポリ塩化ビフェニル mg/L	不検出	不検出	0.0005未満	検出されないこと	0.003以下
	トリクロロエチレン mg/L	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.03以下	0.3以下
	テトラクロロエチレン mg/L	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.01以下	0.1以下
	ジクロロメタン mg/L	0.002未満	0.002未満	0.02未満	0.02以下	0.2以下
	四塩化炭素 mg/L	0.0002未満	0.0002未満	0.002未満	0.002以下	0.02以下
	1,2-ジクロロエタン mg/L	0.0004未満	0.0004未満	0.004未満	0.004以下	0.04以下
	1,1-ジクロロエチレン mg/L	0.002未満	0.002未満	0.02未満	0.1以下	1以下
	シス-1,2-ジクロロエチレン mg/L	-	-	0.001未満	-	0.4以下
	1,2-ジクロロエチレン <sup>3)</sup> mg/L	0.004未満	0.004未満	-	0.04以下	-
	1,1,1-トリクロロエタン mg/L	0.001未満	0.001未満	0.001未満	1以下	3以下
	1,1,2-トリクロロエタン mg/L	0.0006未満	0.0006未満	0.006未満	0.006以下	0.06以下
	1,3-ジクロロプロペン mg/L	0.0002未満	0.0002未満	0.002未満	0.002以下	0.02以下
	チウラム mg/L	0.0006未満	0.0006未満	0.006未満	0.006以下	0.06以下
	シマジン mg/L	0.0003未満	0.0003未満	0.003未満	0.003以下	0.03以下
	チオベンカルブ mg/L	0.002未満	0.002未満	0.02未満	0.02以下	0.2以下
	ベンゼン mg/L	0.001未満	0.001未満	0.01未満	0.01以下	0.1以下
	セレン mg/L	0.002未満	0.002未満	0.01未満	0.01以下	0.1以下
	1,4-ジオキサン mg/L	0.005未満	0.005未満	0.05未満	0.05以下	0.5以下
	クロロエチレン mg/L	0.0002未満	0.0002未満	0.002未満	0.002以下	-
	ホウ素 mg/L	0.1未満	0.1	1未満	1以下[水濁法]	50以下
フッ素 mg/L	0.1未満	0.1未満	0.8未満	0.8以下[水濁法]	15以下	
硝酸性窒素 mg/L	0.8	0.8	1.8	10以下(硝酸性窒素及び亜硝酸性窒素として)[水濁法]	-	
亜硝酸性窒素 mg/L	0.1未満	0.1未満	0.1未満			
アンモニア、アンモニウム化合物、亜硝酸化合物及び硝酸化合物 mg/L	0.1未満	0.1未満	0.1未満	-	200以下 <sup>4)</sup>	
電気伝導率 mS/m	89	150	43	-	-	
塩化物イオン濃度 mg/L	190	360	66	-	-	
過マンガン酸カリウム消費量 mg/L	4.3	2.2	13	-	-	
放流水追加工目	水素イオン濃度(pH) pH	-	-	8.1	-	5.8以上8.6以下
	有機燐化合物 mg/L	-	-	0.1未満	-	1以下
	生物化学的酸素要求量(BOD) mg/L	-	-	1未満	-	60以下
	化学的酸素要求量(COD) mg/L	-	-	8.0	-	90以下
	浮遊物質(SS) mg/L	-	-	1	-	60以下
	n-ヘキサン抽出物質(鉱油類) mg/L	-	-	2未満	-	5以下
	n-ヘキサン抽出物質(動植物油脂類) mg/L	-	-	1未満	-	30以下
	フェノール類 mg/L	-	-	0.05未満	-	5以下
	銅 mg/L	-	-	0.05未満	-	3以下
	亜鉛 mg/L	-	-	0.05未満	-	2以下
	溶解性鉄 mg/L	-	-	0.4	-	10以下
	溶解性マンガン mg/L	-	-	0.05未満	-	10以下
	クロム mg/L	-	-	0.02未満	-	2以下
	大腸菌群数 個/cm <sup>3</sup>	-	-	不検出	-	日間平均3,000個
窒素 mg/L	-	-	1.8	-	120(日間平均60)	
リン mg/L	-	-	0.3	-	16(日間平均8)	

備考 1) 地下水の鉛に係る着工前の環境影響評価時(H8.2/21)の測定値は 0.091mg/l。

2) 全シアンに係る基準値については、最高値とする。

3) シス-1,2-ジクロロエチレン及びトランス-1,2-ジクロロエチレンの合計量。

4) アンモニア性窒素に0.4を乗じたもの、亜硝酸性窒素及び硝酸性窒素の合計量。